

平成 23 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 寺崎 保広

最終学歴	東北大学大学院文学研究科（博士課程後期）修了	
取得学位	博士（文学） 東北大学、2007年10月取得	
所属学会	木簡学会、日本史研究会、大阪歴史学会、東北史学会ほか	
専門分野	日本史・古代	
研究課題	古代都城、木簡、文献資料、奈良時代史	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 史学研究法 ・ 日本史講読Ⅰ ・ 日本史講読Ⅱ ・ 日本史演習Ⅰ ・ 日本史演習Ⅱ ・ 奈良文化論
	大学院修士課程 担当科目 (博士前期課程含)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本史学特殊講義Ⅰ ・ 日本史学演習Ⅲ ・
	大学院博士後期課程 担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本史特殊研究Ⅲ ・ ・
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 史学演習Ⅲ ・ 卒論指導 ・ ・
【研究上の特記事項】	科学研究費基盤研究A「東アジア木簡学の確立」研究分担者、国立歴史民俗博物館共同研究員	
【教育上の特記事項】		
【社会的活動】	木簡学会委員、条里制古代都市研究会監事、史跡伊賀国庁跡保存管理計画策定委員、NPO法人からくりおもちゃ塾奈良町理事	
【学内活動】 (学内職歴を含む)	文学部長、大学院文学研究科長、学校法人奈良大学理事・評議員、剣道部顧問、草野球サークル顧問	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学術論文)				
①「日本における紙と木簡の使い分けー考課・選叙制度を例に」	単	2012年3月	『東アジアの簡牘と社会』	129～143頁
②				
③				
④				
⑤				
(学会発表)				
①「日本における紙と木簡の使い分けー考課・選叙制度を例に」	単	2011年8月	「東アジアの簡牘と社会」学術研究会 (於：北京)	
②「考選の儀式と短冊」	単	2012年2月	東アジア木簡学研究会 (於：秋田大学)	
③				
④				
⑤				
(その他)				
①「聖武天皇に関わる世界遺産」	単	2011年7月1日	奈良大学世界遺産公開講座 (於：奈良市中部公民館)	
②「桓武天皇と藤原百川」	単	2011年9月	平城宮跡歴史文化講座 (於：奈良文化財研究所)	
③「平城宮と平城京」	単	2011年11月	なら観光ボランティアガイド養成講座 (於：奈良市生涯学習センター)	
④「壬申の乱」	単	2012年1月	エル・カレッジ歴史セミナー (於：エル・おおさか)	
⑤				